

研究計画書作成上の注意

研究計画書は、入学後の研究内容・方法や研究の意義・実現可能性を評価するためのものです。また口述試験の際の資料ともなります。

研究計画書（表紙）について（2部提出してください。）

- ・ 所定の用紙を使用して作成してください。
- ・ 受験番号は記入不要です。
- ・ 氏名、年齢、タイトル（30字以内）を記入してください。
- ・ キーワード
 - － A欄では、研究内容を表すキーワードを選択し、その番号を○で囲んでください（2つ以内）。研究内容が複数の領域にまたがる場合は、それぞれの領域に関連するキーワードを1つずつ選んでください。
 - － B欄では、研究方法を表すキーワードを選択し、その番号を○で囲んでください（2つ以内）。
 - － 当てはまるキーワードがない場合は、「その他」を○で囲み（ ）内に記入してください。
- ・ 研究計画の要旨欄には、研究計画書本文の内容を簡潔にまとめて記入してください。
- ・ 希望指導教員名欄には、以下のウェブサイトの博士課程 担当教員一覧 (http://www.gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp/doctor_professor) の中から、入学後研究指導を希望する教員を1名記入してください。教員名が未定の場合は最も近いと思われる研究分野の教員名を記入してください。

研究計画書本文について（2部提出してください。）

- ・ 研究計画書は、下記の＜研究計画書の構成＞にある（1）～（5）の項目で構成してください。項目ごとに内容や書き方のポイントを示してありますので、参考にしてください。
- ・ ワープロ等により作成し、A4用紙で全6ページ以内にまとめてください（図・表・参考文献などを含みます）。
- ・ 研究計画書の見やすさ、わかりやすさも評価の対象となります。

＜研究計画書の構成＞

- (1) 問題意識・研究テーマ
研究の背景や問題意識、具体的な研究テーマについて述べてください。
- (2) 関連研究
あなたの研究に関連する既存の研究成果やビジネス上の知見を、文献を取り上げながら整理してください。
- (3) 研究方法・スケジュール
 - ・ 予定している研究方法を具体的に説明してください（例えば、調査を行う場合は調査対象や件数など、データ分析を行う場合はデータの収集方法や分析手法などがわかるように）。
 - ・ 研究手順の概略を示してください。
- (4) 期待される成果
この研究で期待される結論や成果について、現時点で予想できる範囲で述べてください。
- (5) 参考文献
関連研究で取り上げた文献を中心に、研究計画に関連する参考文献を挙げてください。（10件以内）
 - － 書籍の場合：著者名、タイトル、出版社、出版年
 - － 論文の場合：著者名、タイトル、雑誌名、ページ番号、出版年
 - － その他（報告書、記事、Webページなど）：出典についての情報